

(別紙)

石垣島パインジュース販売報告書

場所：Tokyo-Bay ららぽーと（千葉県船橋市浜町 2-1-1）

店名：フルーツパzzo（ジュースバー）/ 株式会社フルーティブ社所有

来館人数：119 万人 / 月間

販売期間：平成 20 年 8 月 26 日～現在も販売中

販売方法：フレッシュジュース（スムージー）として販売

価格：380 円（当店商品価格帯 300 円～400 円）

容量：180cc

果汁：100%（濃縮還元換算）

果肉含有率：30%（石垣島パインのみ使用）

配合果汁：りんご、白ぶどう、レモン（含有量の多い順）



写真：商品陳列方法

販売数量：

販売数量は、店舗のレジにてカウント PLU データとして下記に集計

方法：弊社にて、カット、包装した「石垣島パインジュースキット 500g」を使用して、100%混合果汁とミックスして左記写真の通りに販売。

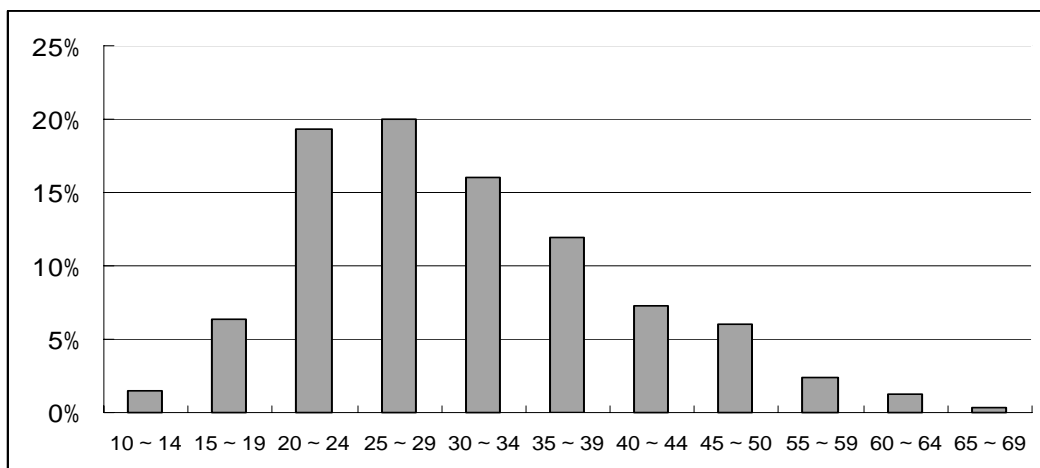


写真：一次加工パッケージ

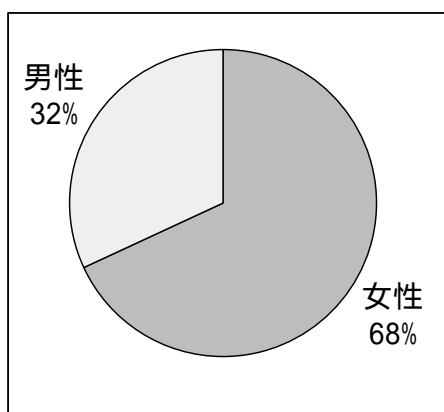
月	個数
8月	40
9月	313
10月	193
11月	373
12月	403
1月	619
計	1568

購入層の分布 データはフルーティブ社より提供受けた。

- ・縦軸は割合（購入者の合計を 100 とした）
- ・横軸は年齢層（店舗ポイントカード情報よりカウント）



同店での、「石垣島パインジュース」の購入者は、20代、30代が多い
また同店の利用客の男女構成比は下記の通り。



グラフ：男女構成比



写真：店舗の販売風景

実際に購入されたお客様に「石垣島パインを購入された動機について聞いたところ下記のような意見が多かった。

- ・ 産地がはっきりしており安心
- ・ 日本人が作ったイメージで安心
- ・ 試飲したら味が良かった
- ・ 珍しい為
- ・ パイナップルは自宅では食べるまでが大変だがジュースは手軽
- ・ 本物（缶詰ではない）ジュースだから
- ・ 値段が手ごろ

報告総論

果実を使用したフレッシュジュースは手軽に果実の恩恵を受けられる食品である。また、昨今食の安全性が注目される中、原産国の開示はもとより、生産者の顔が見える形で原料紹介が求められている。今回、フルーティブ社の協力により、同社が展開している「無添加ジュースバー（砂糖不使用、氷不使用、添加物不使用）」に「石垣島パイナップル」を同店のオペレーションに沿うようにしながらも品質を維持した一次加工キットの供給を試みた。

結果としては、上記の報告の通りに「安心・安全」を求める消費者の購買ニーズにマッチした国産果実のジュース（スムージー）が提供できお客様の反応も上々であった。販売者もオペレーションが簡単になった為このような国産果樹を使った一次加工商品の販売にはなんら問題はないこともわかった。外気温が下がった季節でも十分に需要（上記販売数量表参照）があることが判明した。